

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	公益財団法人 千葉県文化振興財団	県所管課	環境生活部スポーツ・文化局 文化振興課
代表者	理事長 信太 康宏	電話	043-223-2406
所在地	千葉市中央区市場町11番2号		
電話	043-222-0077		
設立年月日	昭和61年3月26日		
ホームページ アドレス	https://www.cbs.or.jp/		
事業内容	1 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業 2 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業 3 文化芸術資源の調査研究及び活用事業 4 文化芸術情報の収集及び発信事業 5 文化芸術振興のための国内外との交流事業 6 文化芸術拠点施設の管理運営事業 7 その他、この法人の公益目的を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(R4.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	574,074
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	300,000	52.3%	1	
千葉県内市町村	105,000	18.3%	2	
(株)京葉銀行	52,000	9.1%	3	
(株)太陽堂印刷所	12,000	2.1%	4	
個人A	10,000	1.7%	5	
(株)千葉銀行	6,000	1.0%	6	
ノザキ建工(株)	5,000	0.9%	7	
千葉トヨタグループ	5,000	0.9%	7	
(財)千葉県文化会館	4,000	0.7%	9	
第6回国民文化祭千葉実行委員会ほか	75,074	13.1%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(R4.4.1現在)

社員総数	
------	--

区分		社員数	主な者
内訳	地方公共団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総資産	987,114	979,045	1,057,380
負債	317,611	327,041	381,745
(うち有利子負債)	0	0	0
純資産	669,503	652,004	675,635
累積損益(利益剰余金)	92,914	73,321	95,385

(2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	599,549	513,310	938,936
経常損益	-5,058	-21,673	22,234
当期損益	-5,679	-19,593	22,064
減価償却前当期損益	-4,875	-18,414	23,790

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
借入金残高	0	0	0
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	0	0	0
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位: 千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	県立文化会館管理運営等	362,418	395,809	685,325
補助金・交付金・負担金	人件費、文化事業補助	38,281	44,934	38,281
合計		400,699	440,743	723,606

(2) その他

(単位: 千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利子補給		0	0	0
税の減免額		0	0	0
出資金		0	0	0
貸付金		0	0	0
上記以外のもの		0	0	0
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位: 千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料のうち再委託したもの	警備、清掃、機械設備運転保守業務	126,835	126,850	282,243
再委託のうち入札によるもの	一般廃棄物処理業務	1,787	1,486	0
再委託のうち随意契約によるもの	警備、清掃、機械設備運転保守業務	125,048	125,364	282,243

6 役職員の状況

(1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	26	29	35
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	0	0	0

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	*歳	*歳	*歳
平均年収(千円)	*千円	*千円	*千円
職員数(県派遣又は県OB)	26人(人)	29人(人)	35人(0人)
職員平均年齢	47.4歳	46.1歳	43.5歳
平均年収(千円)	6,281千円	6,106千円	5,908千円

① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

② 役職員数は実人員を記入してください。

③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※役職員数は実人員を記入してください。

令和4年度中の毎月1日現在の役職員数を合計し12か月で割り、小数点第2位を四捨五入してください。

例:4月の役員数が5名、9月末で1名減り、年度末は4名であった場合は4.5人となります。

※令和4年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	県と連携した経営改善
改革方針(概要)	民間補助金の更なる活用、指定管理業務の拡大及び徹底した経費の見直し等により、安定した自主事業の展開が図られ、県文化の振興に還元できるよう自立した経営環境を目指す。
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・県立文化会館の第4期指定管理者(令和3年度～7年度)選定において、事業内容や経費面で工夫した提案を行い、4館全て指定管理者として指定を受けた。 ・県立文化会館4館の指定管理者として、質の高い施設の管理運営に取り組むとともに、文化芸術振興事業については、ライブビューイング等を活用することにより、4館が相互に連携した文化事業を新たに導入するなど、事業の一層の充実に取り組んだ。(令和3年度事業数:101件) ・スケールメリットを活かした徹底した経費の見直し、利用料金収入の確保、国等の補助金や企業協賛金等の外部資金の獲得を図り、経営の安定化に取り組んだ。(令和3年度補助金等獲得:33,353千円) ・東京2020大会について、文化プログラムの展開を図るため、千葉県の企画提案に応募することにより「千葉・県民音楽祭」を受託し、県の施策の推進に取り組んだ。また、主催事業を「東京2020参画プログラム」の認証事業として申請し、大会の機運醸成に努めた。 ・令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているが、感染防止対策を講じた上で、事業の継続を図り、財団公式YouTubeチャンネルにおける主催事業の動画配信を拡大するなど、感染症の影響下においても、県民が文化芸術に触れ、親しむ機会の確保に取り組んだ。(令和3年度配信数:23件)
その他(特記事項等)	<p>令和4年12月27日付けで関与方針を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○区分:関与維持(自立的な経営改善) ○県としての具体的な取組 <p>経営状況を把握の上、団体の判断による自立的な経営改善により、安定的かつ持続的な経営を求める。</p>

*平成28年4月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。